

令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	中央アルプスの国定公園化を活用した地域振興事業
事業主体 (連絡先)	宮田村 (宮田村役場 産業振興推進室 商工観光係 85-5864)
事業区分	(5)環境保全、景観形成
事業タイプ	ソフト
総事業費	5,713,297 円 (うち支援金: 4,552,000 円)

事業内容

中央アルプスが国定公園に指定された機会を活かし、観光関係の様々な事業を実施することで情報発信の強化を図り交流人口を増加させて持続可能な自治体づくりを目指した。

実施した事業は次のとおりです。

1. 写真集作成
2. パネル展
3. 記念式典
4. その他の記念事業

事業効果

1. 写真集作成やパネル展を通じて中央アルプスの現状を記録するとともに、住民による情報発信の取り組みにより中央アルプスの国定公園指定や自然の素晴らしさを広く周知できた。また住民のふるさと意識の向上につながった。
2. 写真集配布にあたり、職員と地区役員のコミュニケーションがとれ地域とのパイプ作りができた。
3. 記念式典をケーブルテレビ・YouTube で同時放映することで広域に情報発信することができた。
4. 国定公園のPRシールを活用した特産物の販売促進に協力的な事業者を掘り出すことができた。
5. 事業の実施が明るい話題として提供され、コロナ禍終息後の行動に期待を高めた。
6. ライチョウの情報発信により、国定公園化の周知や登山者のマナー向上につながり、高山植物や環境の保護に対する住民意識が向上した。

今後の取り組み

1. 新型コロナウイルスの影響により中止になった事業を実施し、国定公園化の情報発信を強化し交流人口の増加を図る。
2. ライチョウ復活事業を活用して、国定公園の情報発信を強化する。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【写真集「感動 西駒ヶ岳」】

【目標・ねらい】

- ① 住民、宮田村関係者への国定公園化と素晴らしい自然の情報発信
- ② 交流人口の増加

※自己評価【 B 】

【理由】

- ① 住民、宮田村関係者から写真集についての問合せが多く寄せられた。
- ② 村外者から写真集の問合せや贈呈の依頼が多く寄せられた。
- ③ 問合せ数は、訪問・電話が 97 軒、メール・はがきが 15 件。
- ④ 新型コロナウイルスの拡散防止のため、写真集を配布する予定のイベントの多くが延期・中止になったため、期待以上の効果は得られなかった。